

ふるさと虫部

Hometown Times

第 40 号

発行日：2025年 3 月31日

発行者：いずえ地区まちおこし協議会
0866-62-3960



第44回 出部地区文化祭が2月16日、スマイルいずえ（出部公民館）で開催されました。（12～13面に写真特集）

今年は新公民館になって10年目の節目の

年に当たり、コンパクトで手作りで中身の濃い祭りになったと思います。この文化祭が地域の発展と親睦につながることを願っています。開催にあたり多くの人にご尽力いただきありがとうございました。

（文化部長 落合信文）



メニュー

音楽のいずえharmony	2面
防災活動特集	4・5面
男の料理おいしい挑戦	6面
フォトコン2024入賞作	17面
無火災めざせ出初式	18面

出部地区人口	2025年	2月28日現在	7,221(185)人	男3,517(70)人	女3,704(115)人	世帯数3,170(171)戸	
	2024年	10月末比	-54 (-7)人	-27 (-2)人	-27 (-5)人	-16 (-5)戸	※カッコ内は外国人

おとなの子守り歌 ~アフタヌーンライブ~

スマイルいずえ公民館サークル「出部コーラス」が11月29日、アフタヌーンライブ「大人の子守歌」を開きました。会場となった多目的ホールには多くの人が集まり、温かい雰囲気になりました。



午後0時30分、優しいピアノの音色とともにライブがスタート。出部コーラスの皆さんが美しいハーモニーで歌うと、会場は静かに聴き入る空気に。曲目は「夕焼け小焼け」「小さい秋見つけた」など懐かしい童謡や穏やかなメロディの曲が中心で、まるで心が洗われるような時間が流れました。途中には、メンバーのトークもあり、笑顔が絶えないひとときに。来場者も「本当に癒された」「また聴きたい」と感想を口にしていました。美しい歌声とともに、楽しいひとときを過ごした素敵な午後でした。

ウクレレ教室Xmasコンサート

地域の音楽愛好者が集まり、共に楽しみながら音楽の腕を磨く場となっている、スマイルいずえ公民館のウクレレサークル「井原咲くらんぼ」が12月22日、公民館を会場に素晴らしいXmasコンサートを披露しました。

ギターとカホンの「ベテルギウス」、倉敷を拠点に活動するジャズバンド「キャッツアイ」、そして歌とバンド演奏を届けてくれる「ソフトサンディーズ」が共演。ウクレレやギターの調べとジャズのリズムが交わり、クリスマスソングなどが響き渡りました。

来場者たちは、家族や友人と一緒に、身近な場所でのクリスマスコンサートを楽しむことができました。

音楽の
いずえ
Harmony
高らかに

スマイルいずえから、いつも明るい音が聞こえてくる



冬・XmasLive ギター・コカリナ

12月13日いずえカフェ連携アフタヌーンライブ「紡ぐ冬・クリスマス」で、参加者40人が慌ただしい師走の午後のひとときをゆったりと過ごすことができました。出演は、「奏（かなで）」、「森のコカリナ」、「ライオン」の3グループで、懐かしいナンバーや季節にぴったりのナンバーを

（右頁）

ふるさとウォーク



史跡めぐり
歴史さんぽ



スマイルいずえ出部公民館といずえ地区まちおこし協議会の出部歴史研究会がタイアップした「ふるさとウォーク史跡めぐり」を12月1日に実施しました。約20人の参加者たちは上出部地区の史跡をめぐり、案内者による説明を聞きながら、忘れられゆく歴史を再確認し、郷土愛をはぐくんでいきました。

BBQ & キャンプ飯をつくろう

独身男女の出会いの場を提供している、いずえ地区まちおこし協議会のTeam♥キューピットは、11月24日に「BBQ&キャンプ飯を作ろう!」と題してアウトドアアクティビティを開催しました。

昨年4月にリニューアルオープンした経ヶ丸オートキャンプ場で、参加者、スタッフ19名が緑に囲まれた環境の中で、火起こし・野菜切り・飯盒でのご飯炊き…と自然な形で参加者達はコミュニケーションをすることができ、共同作業を通じてチームワークが感じられました。

熱いめぐり逢い、



Team♥キューピット



このような素敵な場所での出会いは、普段の生活からは得られない貴重な思い出になることでしょう。次回、3月29日(土)「**ワインパーティー**」を開催します。

・バイオリンが紡ぐメロディー

次々と演奏していただきました。「奏」さんは、音楽療法士の3人によるグループで、会場の皆さんと手作り楽器の合奏で盛り上がりました。「森のコカリナ」さんは、5人の木笛のアンサンブル。ホッとする音色でした。3つ目の「ライオン」さんは、バイオリンのデュオで、クリスマスソングから演歌まで幅広いレパートリーを聴かせていただきました。



避難所開設訓練

1月21日に岡山県が南海トラフ地震が発生したという想定で実施した訓練に、スマイルいずえ公民館も参加し、実際の避難所開設・運営に取り組みました。

避難所の開設は、市災害本部からの協力依頼を受けてスタートし、自治連合会の役員さんや地域の方々約30人が集まり、市職員の指示により準備しました。

主な内容は、受付での健康チェック、パーテーション設置、段ボールベッドの組み立てなどでした。参加したみなさんの協力で、スムーズな運営ができ、自信もつきました。出部地区防災会では、今後もこうした研修や活動を継続的に行い、安心・安全な地域づくりを目指していく方針です。



研修会 テーマ「地域で協力して行う楽しく学ぶ防災訓練」

出部地区防災部会は、12月8日、地域住民の防災意識を高めるための研修会を開催しました。この研修会は、NPO法人プラスアーツ理事長である永田宏和さんを講師に迎え、スマイルいずえ公民館で行われました。参加者は地域住民や防災会メンバーたち50人にのぼり、非常に有意義な時間となりました。

研修のテーマに合わせて、永田さんはプラスアーツが展開するユニークな防災プログラム「イザ！カエルキャラバン！」について説明しました。このプログラムは、遊びや楽しさを取り入れながら防災の重要性を学べる内容で、子どもから大人まで幅広い年齢層が参加できるものです。

このプログラムでは、地震や火災などの災害時に必要な知識をゲーム形式で体験できます。家具の転倒を防ぐための方法や、避難所での生活に必要な準備を学べるワークショップなどが

含まれており、こうした取り組みは、ただ知識を学ぶだけでなく、実際に体を動かして実践することで、記憶に残りやすく、災害時に活用しやすいという特徴があります。

今回の研修会を通じて、参加者たちは防災の知識とスキルを楽しみながら身につけ、訓練について知識を深めました。また、「地域の皆で協力して災害に備える」という意識がさらに高まりました。出部地区防災会では、今後もこうした研修や活動を継続的に行い、安心・安全な地域づくりを目指していく方針です。



中部自治連合会

1月12日、とんど祭りに合わせて、防災避難訓練を各自治会長対象で開催しました。

今回の目的は、避難場所への移動経路での危険箇所の再認識と、黄色いハンカチの掲示練習でした。今回は47地区のうち43地区が参加で、参加率は91%でした。避難箇所への移動時間は平均11分となりました。また、黄色いハンカチの掲示については63%で、全軒掲示の地区は19%でした。危険箇所については、

- ・用水路転落の危険箇所
- ・井原線沿いの道路
- ・倒木の恐れのある樹木
- ・ブロック塀倒壊の危険箇所
- ・注意の必要な工事箇所

防災避難訓練 黄色いハンカチ 掲示練習

などについて、指摘をいただきました。

皆さまには引き続き防災意識を持っていただき、いざという時に慌てず行動できるよう、今後も自治連合会として取り組んでまいります。

(出部中部自治連合会 会長 大山和利・
消防防犯部長 宮永一彦)



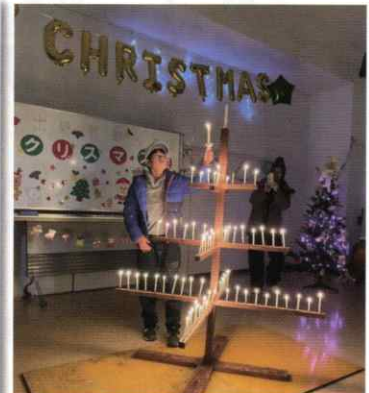
少年団だより

クリスマス会★



12月15日スマイル出部にて中部少年団のクリスマス会を行いました。団員24名に加え、中部地区の子供たちを招待し、約50名の参加にて開催いたしました。ゲームをしたり、歌を歌ったり、キャンドルサービスのあとはサンタさんが登場し、プレゼントを子供たちにくれました。

出部
中部
少年
団



日帰り旅行



11月16日にレオマワールドへ日帰り旅行へ行きました。団員とその家族56名の参加をいただきました。園内ではそれぞれ乗り物に乗ったり、散歩をしたり楽しい一日になりました。イルミネーション点灯を待って帰路につき、帰りは香川名物「一鶴」の骨付鶏を車内で食べました。





男性料理教室

出部地区社協の生きがい健康部は1月15日、男性料理教室をスマイルいずえの調理室で開催しました。講師に井原市健康医療課の栄養士五弓紀子さんを招き、約20人が健康的で美味しい料理を学びながら楽しい時間を過ごしました。

今回の献立はライスバーガー、野菜たっぷりミネストローネ、鶏肉のレモンステーキ、抹茶ケーキの四品。日頃、台所に入らない男性が5人1組で料理に挑戦しました。民生委員の女性スタッフに手伝ってもらい、悪戦苦闘しながら時間内に作り上げました。豪華な献立で美味しくいただけて、参加者の皆さんからは『こんなにおいしい料理ができた』との声があがっていました。

また健康講座では飲料水に含まれる糖分や塩分の健康障害についても勉強しました。



味と健康 おいしい挑戦

出部×高梁 社会福祉協議会 情報交換

出部地区社協は、11月29日に高梁市福祉協議会館にある高梁市地区福祉協議会へ役員13名で視察研修に行ってきました。

高梁市地区福祉協議会会長の挨拶の後、高梁市地区社協の事業の内容の紹介を受け、出部地区社協の事業について説明しました。

その後、各地区社協が4班に分かれて、お互いの取り組みや課題について話し合いを行い情報を交換しました。

昼食後、小堀遠州が作った庭園の頼久寺と日本洋画130年の児島虎次郎等を展示中の成羽美術館を見学しました。

高梁市地区社協は平成26年発足で、過去



に出部地区社協で研修され、その時の研修を参考に高梁市地区の事業が展開されました。

今回の研修で高梁市地区社協の役員との交流ができ、高梁市の文化にも触れ有意義な視察研修になりました。

「いつまでも、お元気で！」 友愛訪問

出部地区社協の友愛訪問部は2月9日、本年度2回目の給食サービスを実施しました。

民生委員たちが「寝たきりと77歳以上の一人暮らし」の170人に、ちらし寿司や味噌汁を届けました。出部小学校児童の作成した版画絵をもとに民生委員が仕上げたカレンダーと子どもたちの手紙も添えられており、喜ばれました。



出部亀老会 秋の親睦旅行



11月8日、多くの会員の参加のもと、秋の親睦旅行に行ってきました。行先は山陰。メインは、美保神社参拝と境港の海産物直売センター。日本古代のロマンに触れるとともに、ズワイガニや地元の採りたての新鮮な海の幸を求める楽しい一日となりました。

コロナ禍の教訓はありましたが、「はつらつシニア…出部亀老会」として本当に楽しい一日を過ごせました。

地区の皆さまにはお世話になり、ありがとうございました。



フォローして
ね～



izuekm

スマイルいずえ

出部公民館のインスタグラム



家後屋 さくらんぼの会



健康チェックシートをしました



四国水族館に行きました

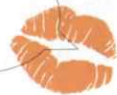


大橋三世代交流サロン



大橋公民館で寄せ植えや、お口の体操をしました。

パタカラ
パタカラ



春を楽しむ 干支の押絵づくり

12月の仲よし会では、干支のかわいい押し絵を作りました。毎年恒例になり、作る楽しさと持ち帰り自宅に飾る楽しみがあります。細かい部分が難しそうではありますが、皆さん隣の人と作り方を確認し合ったり、コツを教え合ったりしながら集中して仕上げられました。

中部
仲よし会



12月5日、講師に原田幸枝さんと、鷹家勝己さんを招き、正月しめ飾りづくり方教室を開催。19人の参加があり、丁寧な指導で希望通りのしめ飾りを作ることができました。

川附ふれあいの会

2月6日、講師に中山美佐子さんと久安貴子さんを招き、初めての茶道体験教室（表千家）を開催。11人の参加がありました。リフレッシュのひと時を過ごすことができました。



11/16 研修旅行 岡山へ

のび
いずえ～のびバス旅
総勢35人で和気あいあい



12/19 門松づくり

花部会
笑顔いっぱいの新年を祈念



1/6 撮影協力

井原市
日めくりカレンダーによる、
消費者被害防止啓発事業
動画制作



親子みそづくり教室

出部地区青少年を育てる会は1月18日、「親子みそづくり教室」をスマイルいずえ公民館で開きました。出部小学校の児童と保護者約20人が参加し、味わいクラブのスタッフから伝統的なみその作り方を教わりました。

まず、煮込んだ黒大豆をすりばちで丁寧につぶし、塩とこうじを混ぜて「みそ玉」を作りました。その後、みそ玉を樽に投げ込みながら空気を抜き、仕込み作業を進めました。子どもたちは「豆をつぶすのは少し大

変だったけど、みそ玉を投げるのが楽しかった！」と笑顔を見せていました。

このみそは1年かけてじっくり熟成し、黒大豆の風味と甘みがしっかり引き出されたおいしいみそに仕上がります。また、参加者は昼食で、前年に作った熟成みそを使った豚汁を味わい、その香りや味を楽しみました。



熟成みその味わい

おやつクラブ

12/22 玄米せんべい
1/25 つやぶくさ

おやつクラブは、お母さんたちのためのリフレッシュ時間です。開催日の10時から11時30分の間、都合の良い時間におこしてください



つやぶくさ

Stage

2月16日 多目的ホール

第44回 出部地区文化祭 芸能発表の部



いずえコーラス



ギター講座



レクダンスサークルさわやか



ピアノ弾き語り「なおちゃん」



井原市太極拳教室出部教室



ベルフレンド



ナーメレ・オ・カ・ラニ



いばら長寿の里ギタークラブ



吟道哲尊流若葉支部出部教室



消耗ねえ団



ダンスサークルIB@LA



備中神楽保存会小中学生伝承教室



サックス演奏



いずえカフェ食堂



おにぎり・かす汁・おでん



将棋体験コーナー



茶道教室お点前



Exhibition



出部あゆみ句会



子ども習字教室



シャドウボックス



編み物教室



トールペイント



福寿サロン



リメイク教室



出部小学校生徒作品



神楽面影工会



美人画・絵画



佐藤桂香書道教室



野菜市



おひさまクラブ



書写



井原中学校生徒作品



家後屋習字教室



アクセサリー

R.6

おひさまクラブ

01.

出部地区では公民館活動の一環として出部幼稚園保護者と園児を対象とした幼児教育学級「おひさまクラブ」という活動をしています。主に出部公民館を会場として、幼稚園の園休日や平日の午前中に園児とその保護者を対象として講師の先生をお迎えし、楽しいワークショップやイベントを年4～5回程企画・運営しています。

02.



Cookies

保護者のみでじっくり取り組んだアイシングクッキー制作は今年度初めて行った企画で、我が子の喜ぶ顔を思い浮かべながら制作しました。また、毎年クリスマスシーズン恒例のスワッグ作りは皆さん真剣に制作し、年末年始の玄関を彩る為に講師の先生にバランスを何度も見てもらいました。



Swag

室内イベントでは生涯学習課から託児ボランティアの方々に来て頂き、未就園児もおもちゃで遊んで楽しく過ごす事ができました。来年度も出部公民館を拠点とし、楽しい催しを企画します。学年を超えた保護者同士の交流の場ともなります。年度途中からでもご参加可能なので、ぜひお声がけください！

03.

園休日に行った親子性教育では助産師さんにお越し頂き中々話題にできない男女の身体についてたくさんお話しして頂きました。別の園休日には親子リトミックを企画し、面白い仕掛け絵本の読み聞かせや親子でパラバルーンを楽しみました。



Education



Rhythmic

04.



fire station



消防署見学では親子で真剣に説明を聞き、消防車・救急車の装備や施設内を見学させて頂きました。実際の出勤も見られて一同終始大興奮。ハシゴ車のハシゴにも乗れて大満足でした。



こいの川学級



こいの川学級

4月 開講式&寄せ植え教室



5月 バス旅行
(レオマワールド)



10月 親子体操教室



12月 フラワーアレンジメント



3月 イチゴ狩り (予定)

4月に入校のお知らせ(予定)を
します。ぜひに参加してください。
お待たせいたします。

こいの川学級では出部小学校の1年生から6年生までの保護者と子どもたちが集まって、楽しく活動しています。

活動テーマは、

「つなげよう
未来・
親子の笑顔」

2024年は、お父さんお母さんだけでなく、おじいちゃんやおばあちゃんの参加もあって、家族みんなで支え合い、みんなで子育てに関わる活動ができたことが大きな成果だったと感じています。

新年度も4月に募集の案内を小学校を通して配布いたします。都合のよい時の参加だけで大丈夫ですので、気軽にお申込みいただけたらと思います。みなさんの参加をお待ちしています。

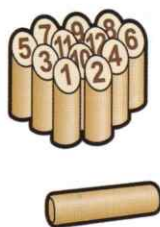


モルック

町民運動会 代替え催し物

中部自治連合会は、コロナ禍で中止していた町民運動会に代わり、この度新たに「モルック」という競技を町民の皆さまと一緒に楽しむことにしました。事前にテストケースとしてのイベントを、11月24日に出部小学校にて実施しました。74人の方にご参加いただき、アンケートもおこない、皆さんには以下のようなご意見もいただくことができました。

- ・ 見てるよりやってみるととても楽しかった
 - ・ 自治会行事の交流としては有効である 他多数。
- 今後、モルックで親睦と交流、体力づくりが期待されます。



やってみよう！



とんど



炎に、一年の無病息災を願う



中部自治連合

会は、1月12日、出部小学校校庭で、とんどを行いました。子どもたちは、自宅のしめ飾りやお札を持って思い思いに集

まってきました。これからも、地域の交流や子どもたちの成長を見守る伝統行事を大事に残していきたいでしょう。



七日市自治

連合会は、1月13日、七日市公園で、とんどを行いました。大人たちの手でしっかりくみ上げられたとんどやぐらに火がつ

けられると、勢いよく燃え上がり始めました。子どもたちからは歓声があがりました。

ふるさと探訪 出部の史跡 上笹賀・上出部編



いづえ地区まちおこし協議会
出部歴史研究会

いづえ地区まちおこし協議会・出部歴史研究会は、このたび「ふるさと探訪 出部の史跡 上笹賀・上出部編」を出版しました。この春、歴史散歩を楽しんでいただくために最適なガイドブックとなることでしょう。ぜひお求めください。頒価500円

いづえ地区まちおこし協議会のホームページ

<http://www.ibara.ne.jp/~izue-km/machi/>



ふるさと出部発見フォトコンテスト2024

最優秀賞

おいしいクッキーつくるよ（角本 有紀慧さん）



ふるさと出部発見フォトコンテスト2024（スマイルいずえ公民館、出部地区社会福祉協議会主催）には、地区内外から62点の応募がありました。有識者らの審査により、入賞作品が決まりました。

優秀賞



希望の虹（平田 天真さん）



井原駅クリスマスライブ（三宅 敏恵さん）

入選

儚い夕日



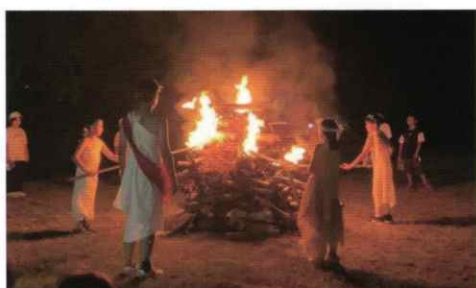
（花岡 克仁さん）

優しい時間



（角田 あきこさん）

燃えろキャンプファイヤー



（中部少年団）

奉納相撲ハッケヨイ
（森下 彰巴さん）



流しソーメン
（七日市少年団）





「出部を守ろう」決意の出初式

団員 56人キリリ

1月19日、出部小学校にて出部分団の出初式式典が行われました。式典では、消防団員一人一人がその使命感と責任感を新たにし、地域の安全を守るために尽力する決意を改めて誓いました。式典の後には、井原市民会館にて井原市消防団の出初式式典が続き、消防団員たちの勇敢な姿が披露され、参加者たちに深い感動を与えました。



その後、小田川日芳橋にて出部分団による祈念放水が行われました。この放水は、地域の安全と繁栄を祈願する重要な儀式であり、消防団の団員たちが一丸となって放水の壮大なパフォーマンスを繰り広げました。集まった観客たちは、その力強い放水に感動し、消防団員たちの熱意と誇りを感じ取ることができました。地域住民にとっても、消防団の存在がどれほど大切であるかを再確認できる素晴らしい一日となりました。

【非常呼集訓練】

2月16日、出雲池にて新部長指揮による非常呼集訓練が行われました。訓練では、消防団員が緊急時に備えた迅速な対応能力を確認し、各自の役割を再確認する貴重な機会となりました。



出部分団の役員
4月1日より任期

本部長 藤森紀充
本部長 鳥越勇志
本部長 安井清人
本部長 田中秀和

第一部部長 笹井智史
第二部部長 赤木孝輔
第三部部長 岡藤克則

スマイルいずえ出部公民館は1月19日、新春囲碁大会を多目的ホールで開きました。22人が参加し段位に基づき2クラスに分かれ、参加者たちは盤上で熱戦を繰り広げました。このイベントは囲碁の楽しさを広め、地域の人々が一堂に集まりました。



白熱 盤上の思索

新春 囲碁 将棋 大会

2月2日、新春将棋大会を多目的ホールで開催しました。参加者37人はA級とB級、C級に分かれ、上級者たちの白熱したA級戦と中級者たちの激戦B級が繰り広げられました。特に子どもたちによるC級の将棋バトルは、元気と笑顔で溢れ、観客を魅了しました。

地域の人々は新春のひとときを楽しんで、将棋と囲碁の魅力に触れました。これらのイベントは地域コミュニティの活性化に一役買い、参加者たちは新たな友情を育んでいます。

成績は次の通り。

(敬称略)

《囲碁》

A級①安部 弘和②森下 道雄③坂本 等

B級①河裾 信也②高橋 剛志③本村 勝治

《将棋》

A級①奥家 尚 ②徳山 裕文③原田 芳弘

B級①石田 理一②福重 正則③妹尾 義勝

C級①藤 旭輝②松田 直樹③松井 香穂

公民館杯 ソフトボール

出部公民館杯ソフトボール大会が、11月10日に陸上競技場で開催されました。優勝は5班の川附チームでした。



公民館杯 ゴルフコンペ

第27回スマイルいずえゴルフコンペが、11月7日に笠岡カントリー倶楽部で開催されました。優勝は中務量太さん、二位は橋本芳起さん、三位は土井俊男さんでした。





出部公民館建て替え10周年記念イベント

講師：裏千家教授 三宅富美子さん

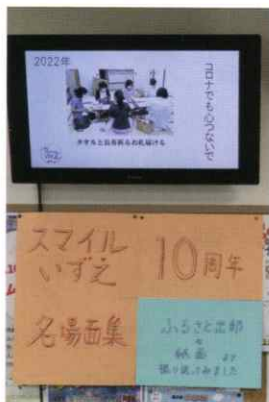
10/27 お茶&トーク「茶の湯から見た面白日本史」に参加して

当日は、小学生から年配の方まで、会場一杯に集まりました。私も茶道と日本史のつながりを勉強したくて興味深く参加しました。

茶道は難しくて堅苦しいイメージがありますが、三宅先生の冒頭でのお話で、私たちが普段お茶を飲んでいる様に、身近な親しみやすいことだと学び、ほっとしました。お話は問題形式で、答えを選ぶのが楽しくて会場也大いに盛り上がりしました。その中で私が一番心に残ったのは、「戦国武将はなぜ茶の湯にひかれたのか」という理由です。その一つ「明日をも知れぬ時代、刀を持つことの許されない茶室は心安らげる場所だった」という所です。これは毎日忙しく過ごしている現代の私達にも当てはまる事だと思いました。

一日の中に少しでも心安らぐ時間を持つことは、大事なことだと思います。私は茶道を学んでいるので、たくさんの方が笑顔になれる様に、いつでもどこでもお点前ができるようになりたいと思いました。会の最後においしいお菓子とお茶をいただいて、みんな笑顔で帰って行かれる姿が印象に残っています。（橋本利美）

ふるさと出部 10周年名場面集



広報紙「ふるさと出部」10年分から、出部公民館管理運営委員で、名場面を選んでみました。文化祭当日にホール上部のサインエージテレビで投影しました。

一箱古本市いずえ



2月22日多目的ホールで、井原市初の「一箱古本市」を開催しました。古本での地域おこしを目指す催しで、150人の参加がありました。

飛び出せ いずえっ子

今号はお休みしました。

次号では引き続き

元気なお子さんを

ご紹介いたします



「ふるさと出部」では元気なお子さん（小学生まで）を紹介します。掲載するのは①名前（ふりがな付き）②生年月日③性別④町名⑤顔写真。保護者の連絡先を添えてスマイルいずえ出部公民館（〒715-0021、井原市上出部町1219-2）まで郵送するか持参してください。メール（izue-km@ibara.ne.jp）でも受け付けます。

編集後記

マッチング。最近よく耳にする言葉です。異業種マッチング、マッチングアプリなど。私がよく試しているのは、食材の不思議マッチングです。豚肉のうす切りは、焼いてもゆでてもおいしいですが、ジャムをのせるともつとおいしい。「ういろう」をフライパンで焼いてパンにはさむと、これもうまい。マッチしているか、していないかは人それぞれ。少しずつれているかもしれないけど、食べてみなければわかりません。Let's match! (C.H)